



2025年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月8日

上場会社名 情報企画 上場取引所 東
コード番号 3712 URL <https://www.jyohokikaku.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中谷 利仁
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）緒方 一生 TEL 03-3511-8371
半期報告書提出予定日 2025年5月12日 配当支払開始予定日 2025年6月6日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年10月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年9月期中間期	1,916	10.8	793	18.5	794	15.5	551	15.5
2024年9月期中間期	1,729	△3.2	669	△10.7	688	△8.9	477	△7.3

（注）包括利益 2025年9月期中間期 551百万円（15.5％） 2024年9月期中間期 477百万円（△7.3％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期中間期	182.32	—
2024年9月期中間期	157.84	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年9月期中間期	7,603	6,591	86.7
2024年9月期	7,521	6,207	82.5

（参考）自己資本 2025年9月期中間期 6,591百万円 2024年9月期 6,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	50.00	—	55.00	105.00
2025年9月期	—	55.00			
2025年9月期（予想）			—	55.00	110.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,800	5.2	1,450	1.5	1,450	0.2	1,020	0.7	337.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年9月期中間期	4,090,000 株	2024年9月期	4,090,000 株
2025年9月期中間期	1,065,059 株	2024年9月期	1,065,057 株
2025年9月期中間期	3,024,942 株	2024年9月期中間期	3,024,948 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年10月1日から2025年3月31日の6ヶ月間)におけるわが国経済については、個人消費や設備投資は改善しており、景気は緩やかに回復しております。

当社グループの主要な販売先である金融機関は、日銀の金利引き上げを受けて貸出金利を引き上げており、物価高や人手不足に伴う貸出先の倒産増加の懸念はあるものの、足元の業況は好調です。

当社グループの業況につきましては、システム開発に係る「システムインテグレーション部門」とシステムのメンテナンスを行う「システムサポート部門」からなる「システム事業」は、「総合決算書リーディングシステム」が信用金庫や地方銀行宛てに受注を伸ばし増収となったほか、「担保不動産評価管理システム」が大手金融機関や地方銀行宛てに大きく受注を獲得しました。「システム事業」は前年同期比増収増益となりました。「不動産賃貸事業」につきましても、前年同期比増収増益となっています。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は1,916,635千円(前年同期比10.8%増)、営業利益は793,314千円(同18.5%増)、経常利益は794,492千円(同15.5%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は551,518千円(同15.5%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①システム事業

「システムインテグレーション部門」

「総合決算書リーディングシステム」は地方銀行宛ての受注が増加しているほか、信用金庫向けに主にリニューアル案件が増加しており増収となっています。主要なシステムである「担保不動産評価管理システム」は大手金融機関や地方銀行宛てに受注が増加しています。今期は、信用組合向けにクラウド対応のサーバー更改を行い、大幅な増収を果たしました。また前期に引き続き「信用リスクアセット算出システム」が、2025年3月から適用されるバーゼルⅢ対応版を導入し、信用金庫中心に増収となっています。

システムインテグレーション部門の売上高は1,018,923千円(前年同期比14.7%増)、セグメント内の売上高構成比は56.6%となりました。

「システムサポート部門」

メンテナンスの売上高は、例年の路線価データの納品やシステム導入が進み増収となり、システムサポート部門の売上高は781,564千円(前年同期比5.5%増)、セグメント内の売上高構成比は43.4%となりました。

以上の結果、システム事業の売上高は1,800,488千円(前年同期比10.5%増)、セグメント利益は773,070千円(同18.2%増)となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、2025年3月に賃貸マンションを1棟購入し、賃貸マンション5棟、立体駐車場1棟、賃貸オフィス1棟及び賃貸店舗2件の計9物件を所有し展開しております。当中間連結会計期間の売上高は、賃貸収入116,147千円(前年同期比15.9%増)、セグメント利益は20,244千円(同34.3%増)となっております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、7,603,692千円となり、前連結会計年度末に比べ82,535千円増加しました。これは主に建物及び構築物(純額)が460,591千円、土地が133,922千円、長期前払費用が41,548千円増加した一方で、売掛金及び契約資産が407,410千円、現金及び預金が139,142千円減少したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、1,011,713千円となり、前連結会計年度末に比べ302,416千円減少しました。これは主に買掛金及びその他流動負債の減少によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、6,591,979千円となり、前連結会計年度末に比べ384,951千円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は、86.7%(前連結会計年度末は82.5%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ139,142千円減少し、2,579,768千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は723,689千円(前年同期比7.7%増)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益794,492千円の計上並びに売上債権及び契約資産の減少407,410千円により資金が増加した一方で、法人税等の支払275,883千円並びに契約負債の減少282,276千円による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は696,432千円(前年同期比13.4%減)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出682,874千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は166,398千円(前年同期比10.0%増)となりました。これは主に配当金の支払166,390千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の景気動向につきましては、米国の関税措置が経済に及ぼす影響や金融市場の変動懸念はありますが、底堅い景気回復が見込まれると考えられます。金融機関のシステム投資意欲も依然として高く、システムのリニューアル要望の増加が予想されます。そのため、ユーザーのニーズに応じた製品を展開することで今後の受注獲得につなげたいと考えております。

2025年9月期におきましては、売上高3,800,000千円(前年同期比5.2%増)、営業利益1,450,000千円(同1.5%増)、経常利益1,450,000千円(同0.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,020,000千円(同0.7%増)と予想しております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,718,910	2,579,768
売掛金及び契約資産	910,247	502,837
仕掛品	32,975	19,843
その他	20,260	21,207
流動資産合計	3,682,394	3,123,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,523,114	1,983,705
土地	1,825,668	1,959,590
その他(純額)	31,967	28,943
有形固定資産合計	3,380,749	3,972,239
無形固定資産		
のれん	59,858	53,872
顧客関連資産	10,850	10,172
その他	24,963	28,158
無形固定資産合計	95,672	92,203
投資その他の資産	362,341	415,592
固定資産合計	3,838,763	4,480,035
資産合計	7,521,157	7,603,692
負債の部		
流動負債		
買掛金	86,535	61,768
未払法人税等	294,482	270,864
賞与引当金	112,091	120,307
製品保証引当金	3,675	1,467
その他	670,361	405,058
流動負債合計	1,167,146	859,466
固定負債		
役員退職慰労引当金	60,898	67,736
その他	86,085	84,510
固定負債合計	146,983	152,246
負債合計	1,314,129	1,011,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	326,625	326,625
資本剰余金	365,175	365,175
利益剰余金	7,111,343	7,496,490
自己株式	△1,596,262	△1,596,270
株主資本合計	6,206,881	6,592,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146	△40
その他の包括利益累計額合計	146	△40
純資産合計	6,207,028	6,591,979
負債純資産合計	7,521,157	7,603,692

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月 1 日 至 2024年 3 月31 日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月 1 日 至 2025年 3 月31 日)
売上高	1,729,202	1,916,635
売上原価	572,735	622,880
売上総利益	1,156,467	1,293,754
販売費及び一般管理費	487,259	500,439
営業利益	669,208	793,314
営業外収益		
受取利息	18	850
受取配当金	—	40
受取保険金	16,902	—
その他	2,008	286
営業外収益合計	18,929	1,177
経常利益	688,138	794,492
税金等調整前中間純利益	688,138	794,492
法人税、住民税及び事業税	223,834	252,984
法人税等調整額	△13,143	△10,010
法人税等合計	210,690	242,973
中間純利益	477,447	551,518
親会社株主に帰属する中間純利益	477,447	551,518

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
中間純利益	477,447	551,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△187
中間包括利益	477,447	551,331
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	477,447	551,331
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月 1 日 至 2024年 3 月31 日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月 1 日 至 2025年 3 月31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	688,138	794,492
減価償却費	41,712	56,012
のれん償却額	5,985	5,985
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,569	8,216
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3,959	△2,207
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,605	6,838
受取利息及び受取配当金	△18	△890
受取保険金	△16,902	—
助成金収入	△677	△84
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	439,446	407,410
棚卸資産の増減額 (△は増加)	17,432	13,131
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	5,815	388
仕入債務の増減額 (△は減少)	△44,873	△24,767
未払金の増減額 (△は減少)	2,604	△748
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46,849	21,695
契約負債の増減額 (△は減少)	△259,016	△282,276
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,404	△3,110
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	1,404	△1,488
小計	839,611	998,597
利息及び配当金の受取額	18	890
助成金の受取額	677	84
法人税等の支払額	△168,067	△275,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	672,239	723,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△828,386	△682,874
無形固定資産の取得による支出	△7,300	△10,258
保険積立金の解約による収入	34,497	—
保険積立金の積立による支出	△1,344	△1,344
差入保証金の回収による収入	400	—
差入保証金の差入による支出	△1,685	△1,955
投資活動によるキャッシュ・フロー	△803,819	△696,432
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△31	△8
配当金の支払額	△151,239	△166,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,270	△166,398
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△282,851	△139,142
現金及び現金同等物の期首残高	2,655,633	2,718,910
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,372,782	2,579,768

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			中間連結 損益計算書 計上額
	システム事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
システムインテグレーション売上	888,302	—	888,302	888,302
システムサポート売上	740,724	—	740,724	740,724
顧客との契約から生じる収益	1,629,027	—	1,629,027	1,629,027
その他の収益	—	100,175	100,175	100,175
外部顧客への売上高	1,629,027	100,175	1,729,202	1,729,202
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,629,027	100,175	1,729,202	1,729,202
セグメント利益	654,138	15,069	669,208	669,208

(注) 1. 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			中間連結 損益計算書 計上額
	システム事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
システムインテグレーション売上	1,018,923	—	1,018,923	1,018,923
システムサポート売上	781,564	—	781,564	781,564
顧客との契約から生じる収益	1,800,488	—	1,800,488	1,800,488
その他の収益	—	116,147	116,147	116,147
外部顧客への売上高	1,800,488	116,147	1,916,635	1,916,635
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,800,488	116,147	1,916,635	1,916,635
セグメント利益	773,070	20,244	793,314	793,314

(注) 1. 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。